学校番号	T3010

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	歴史総合	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	改訂版　私たちの歴史総合（清水書院）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・歴史の知識を得るだけではなく、歴史的な事象に対して、主体的に考え学習していきましょう。
・授業から得た知識、自ら調べた内容などから歴史的思考を使って考え、表現しましょう。
・定期考査だけでなく、授業中の取り組みも評価に反映されます。毎回の授業をコツコツと頑張りましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
広い視野から，現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに，諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめることができる。
【思考力、判断力、表現力等】
近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義，特色などを，多面的・多角的に考察，構想し、それらを基に議論したりすることができる。
【学びに向かう力、人間性等】
近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとすることができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想することができたり、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論しようとしている。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	歴史の扉	・歴史と私たち ・歴史の特質と資料	a:日本の歴史と世界の歴史がつながっていることを理解するとともに,諸資料を活用している。 b: 日本と世界の歴史的事象と近代化，大衆化，グローバル化などとの関連を考察し，表現している。 c: 日本と世界の歴史的事象のつながりについて,主体的に追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	提出物 振り返りシート 授業への取り組み
	近代化と私たち	・18 世紀までの世界	a: 18 世紀のアジアの経済と社会を理解するとともに,それらに関する諸資料を活用している。 b: 18 世紀のアジア諸国の経済が欧米諸国に与えた影響などに着目して,主題を設定し，多面的・多角的に考察して表現している。 c:18 世紀のアジアの経済・社会に関して,課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	提出物 振り返りシート 授業への取り組み
		・工業化と世界市場の形成	a:工業化と世界市場の形成を理解するとともに,それらに関する諸資料を活用している。 b: 日本と清の鉄道建設の比較,鉄道建設に対する清朝政府や中国民衆の反応について多面的・多角的に考察し，表現している。 c:工業化と世界市場の形成に関して,課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	提出物 振り返りシート 授業への取り組み

		・国民国家と立憲体制	a:18 世紀後半以降の立憲体制と国民国家の形成を理解するとともに,それらに関する諸資料を活用している。 b:アジア諸国の動向を比較するなどして,国民国家の特徴などを多面的･多角的に考察し，表現している。 c:国民国家と立憲体制に関して,課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	提出物 振り返りシート 授業への取り組み
		・帝国主義とアジア、アフリカの変容	a:列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容を理解するとともに,それらに関する諸資料を活用している。 b:アジア諸国の動向を比較したり,相互に関連付けたりするなどして,列強間関係の変容などを多面的･多角的に考察し，表現している。 c: 列強の帝国主義政策とアジア･アフリカの変容に関して,課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	提出物 振り返りシート 授業への取り組み
2学期	国際秩序の変化や大衆化と私たち	・第一次世界大戦と国際社会	a:第一次世界大戦の展開や惨禍,国際協調体制が構築された経緯や展開の特徴を理解している。 b: 国際秩序の変化や大衆化に伴う生活や社会の変容について考察し,問いを表現している。 c:軍縮条約などの国際法の意義を理解し,課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	提出物 振り返りシート 授業への取り組み

		・1920 年代の世界と大衆の時代の到来	a:大衆の政治参加と女性の地位向上,大正デモクラシーと政党政治など大衆社会の形成と社会運動の広がりを理解する。 b: 関連付けたりするなどして,世界大戦後の社会の変容と社会運動との関連などを,多面的・多角的に考察し,表現している。 c:大量消費社会の功罪,民主主義社会・資本主義社会の一員として,課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	提出物 振り返りシート 授業への取り組み
		・国際協調の挫折と２度目の世界大戦	a:国際秩序の変容につながった当時の政治制度の特性,第二次世界大戦の展開を理解するとともに,それらに関する諸資料を活用している。 b:日本とその他の国や地域の動向を比較したり,相互に関連付けたりするなどして,各国の世界恐慌への対応の特徴などを多面的・多角的に考察し,表現している。 c:国際社会の一員として,そこで見られる現代的な諸課題との関わりを主体的に追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	提出物 振り返りシート 授業への取り組み
		・世界大戦がもたらしたもの	a:第二次世界大戦後の国際秩序と日本の国際社会への復帰を理解するとともに,それらに関する諸資料を活用している。 b:第二次世界大戦下の社会状況や人々の生活,日本に対する占領政策と国際情勢との関係などを多面的・多角的に考察し,表現している。 c:過去の日本とアジア諸国との関係を認識し,課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	提出物 振り返りシート 授業への取り組み

3学期	グローバル化と私たち	・冷戦と国際政治	a:国際政治の変容を理解するとともに,それらに関する諸資料を活用している。 b:日本と他国の動向を比較したり,相互に関連付けたりするなどして,欧米やソヴィエト連邦の政策転換の要因などを多面的・多角的に考察している。 c:グローバル化する国際社会の一員として,課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	提出物 振り返りシート 授業への取り組み
		・世界経済の拡大と日本	a:世界経済の拡大と経済成長下の日本の社会を理解するとともに,それらに関する諸資料を活用している。 b:冷戦下の世界経済や地域連携の特徴,経済成長による生活や社会の変容などを多面的・多角的に考察し,表現している。 c:グローバル化する国際社会の一員として課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	提出物 振り返りシート 授業への取り組み
		・市場経済の変容と冷戦の終結	a:市場経済の変容と課題を理解するとともに,それらに関する諸資料を活用している。 b:市場経済のグローバル化の特徴と日本の役割などを多面的・多角的に考察し,表現している。 c: 資源・エネルギーと地球環境問題,冷戦の終結が世界経済に及ぼした影響などに関して,課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	提出物 振り返りシート 授業への取り組み

		・冷戦終結後の世界	a:冷戦終結後の国際政治の変容と課題を理解し,それらに関する諸資料を活用している。 b:日本と他国の動向を比較したり,相互に関連付けたりするなどし,国際政治の特徴などを多面的・多角的に考察している。 c:グローバル化する国際社会の一員として,課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	提出物 振り返りシート 授業への取り組み

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度